

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成21年10月1日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：11件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	活性炭ホールドアップ建屋換気空調系給気装置暖房用電気ヒータの点検において、電気ヒータ（A）に絶縁抵抗不良が認められたため、当該ヒータを修理	D	
2	5号機	所内変圧器（B）絶縁油温度スイッチ付指示計の点検において、スイッチの動作不良が認められたため、当該指示計を交換	D	
3	5号機	移動式炉内計装系検出器の点検において、絶縁抵抗に管理値外れが認められたため、当該検出器を交換	D	
4	5号機	移動式炉内計装系シンクロ変換器（A）の点検において、電源電圧に管理値外れが認められたため、当該変換器電源を交換	D	
5	5号機	事故後サンプリング系回収現場盤の気体サンプリング出口弁の点検において、端子台のネジが空回りして取り外せないため、当該端子台を交換	D	
6	5号機	残留熱除去海水B系流量変換器の点検において、当該計器現場盤入口弁のグランド部にリーク跡が認められたため、当該部を修理	D	
7	5号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器（B）の洗浄工程用プログラムタイマーに動作不良が認められたため、当該タイマーを点検・修理	D	
8	5号機	中央操作室設置の弁漏洩監視制御盤内電線接続端子台の端子ネジ山につぶれが認められたため、当該端子台を交換	D	
9	5号機	ファンネル点検において、ファンネルに詰まり、表示なし及び腐食等の不具合（3箇所）が認められたため、当該ファンネルを修理	D	
10	6号機	主復水器細管洗浄装置ボール回収器（B1）のドレン配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	D	
11	集中環境施設	ペレット等固化設備ペレット移送機の出口バイブレータ用空気配管の接続部に折損が認められたため、当該部を点検・修理	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合 <ul style="list-style-type: none"> * 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障 * 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など ・原子炉への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい ・圧力抑制室等への異物の混入 ・原子力発電設備に係る業務における人の障害 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで